

平成31年度の主な新規事業の概要（抜粋）

未来への人づくり		
事業名	内容	予算額
口腔機能維持向上事業	口腔機能の低下予防及び栄養改善のためのフレイル（衰弱）予防活動を推進するため、かみかみ百歳体操や栄養指導の教室を開催し、自立した生活の延伸につなげる。	103万2千円
インフルエンザ予防接種助成事業	1歳から6歳の小学校就学前の幼児を対象に、インフルエンザ予防接種1回につき1,500円を2回（合計3,000円）助成し、インフルエンザの発病や重症化を予防し、保育所や幼稚園等での蔓延を防止する。	708万4千円
新生児聴覚検査費助成事業	出生からおおむね1か月までの新生児が入院・通院中に実施する新生児聴覚検査費用について5,000円を上限に助成し、聴覚機能の異常を早期発見・早期対応につなげる。	278万3千円
母子健康支援センター運営事業	育児の身体的、心理的負担を軽減するため母子健康支援センター「はつらつ」を開設し、体制強化を図り、妊娠期から出産・子育て期までの切れ目ない支援を行う。	774万1千円
私立保育所等保育士処遇改善事業	私立保育所・認定こども園に勤務する離職率の高い経験年数7年未満の保育士に対して新たに給与に係る処遇改善を実施し、保育士の確保・定着を図り、離職防止につなげる。	1,070万4千円
次世代教育推進事業	次世代に向けた児童生徒の情報活用能力の育成や英語教育の充実を図るため、ICT活用やプログラミング教育、ALTの配置を行う。	4,411万4千円

未来への基盤づくり		
事業名	内容	予算額
日本遺産推進事業	北前船日本遺産推進協議会に加盟し、地域資源を生かした観光振興、地域活性化につなげる。	89万4千円
地元木材きづかい事業	地域住民が植樹した国有林及び市有林で、育樹した樹木を公共施設に利用することにより、地元木材の活用をPRし、林業事業の促進を図る。	2,769万1千円
たつのプレミアム商品券発行事業	消費税・地方消費税10%への引き上げに伴い、低所得者・子育て世帯（0歳～2歳児）に対し、たつのプレミアム商品券（割引率20%）を販売することにより消費増税の影響を緩和する。	3億7,500万円
町並み環境整備事業	龍野地区にある県の旧竜野職員公舎を購入し、観光駐車場を整備することにより観光客の利便性の向上を図る。	5,079万1千円
大学生による地域創生アイデアコンペ事業	大学に集積されたノウハウと地域外から見た若者の視点による新たな政策の立案を募集し、地域創生の推進を図る。	86万3千円



「次世代教育推進事業」
プログラミング授業の様子（御津小学校）



「地元木材きづかい事業」
公共施設の木材として使用予定の山林（新宮町曾我井）